



2021年10月5日

埼玉県第7区総支部【川越・富士見・ふじみ野（上福岡）】

衆議院議員小宮山泰子事務所 〒350-0043 埼玉県川越市新富町1-18-6-2F

Tel. 049-225-2000 Fax. 049-225-2001

http://www.yasko.net/ E-mail. komiyama@yasko.net



komiyama.yasko



@komiyama_yasko

YASKO Report 衆議院議員 こみやま泰子

新総理を選んで解散。異様なスタート。

第205回臨時国会が10月4日～14日の会期で、開会しました。

4日、衆参両院本会議において、新型コロナ対策への不満などから支持率が急落し、1年余りで退任された菅義偉前首相の後任として、自民党の岸田文雄総裁を第100代内閣総理大臣に選出。

組閣が行われ、皇居で総理大臣親任式と閣僚認証式を経て、即日、岸田内閣が発足。

新首相の記者会見が行われ、今後の政権運営の基本方針などを説明する流れとなりました。

こうした中、すでに、会期末の10月14日に衆議院解散、翌週19日に総選挙公示、31日に投開票の日程が報道で取り沙汰されており、総理の初回記者会見を聞く前に、解散日程が先に報道されるという異例のスタートとなっています。

現在の衆議院議員の任期は10月21日までありますので、第6波への懸念もある新型コロナ対策の法案や予備費活用など、選挙より優先して議論すべきです。

新内閣には、永田町の論理や派閥の力学だけではなく、本当に国民の生活や日本の経済をしっかりと見てほしいと思います。

コロナ禍で家計も会社やお店の経営も大きな打撃を受けている現在、唯一の立法府しかできない立法、補正予算の承認を行い、リスクに備えるべきです。

小宮山泰子は、国民の生活を守るため、引き続き声を上げ続けます！



小宮山泰子
YouTubeチャンネル
はじめました。
ぜひ、ご覧ください！



【 現在想定されている国会日程見込みと衆議院総選挙日程報道内容 】

10月 4日 (月)	臨時国会開会 新総理選出 組閣
10月 8日 (金)	新総理所信表明演説
10月11日 (月)	衆議院本会議代表質問
10月12日 (火)	衆議院本会議代表質問 参議院本会議代表質問
10月13日 (水)	参議院本会議代表質問
10月14日 (木)	臨時国会会期末 衆議院解散
10月19日 (火)	第49回衆議院総選挙公示
10月31日 (日)	第49回衆議院総選挙投開票日

立憲民主党は、公平な税制に改め、所得再分配の強化と格差是正でくらしと経済を立て直します。



なぜ真面目に働いても所得が上がらないのか。なぜこんなに生活が苦しいのか。高所得者と低所得者の格差が広がり、大切な中間層が減少し続けている日本。その大きな原因は、富裕層や大企業に優遇されている不公平な税制と度重なる消費増税にあります。



日本のゆがんだ今の税制

立憲民主党がめざす公平な税制

消費税は、生活に必要なものを買っても、高級品を買っても、同じ10%。所得が低いほど負担が大きい(逆進性が強い)。デフレ20年、経済も所得も悪化。日本は貧しい国に。消費増税で大企業は輸出戻し税でプラスに、中小企業などでは6割未納に。

消費税

消費税は、5%へ引き下げ。個人消費、実質賃金、所得などを向上させ、20年間のデフレから脱却。くらしと経済を立て直す。

法人税は、「租税特別措置」に加えて、法人税率の引き下げで大企業優遇に。税負担率は、大企業の方が軽く、中小企業の方が重い。

法人税

法人税は、累進税率を導入し、超大企業には増税、中小企業には減税、トータル数兆円の税収に。

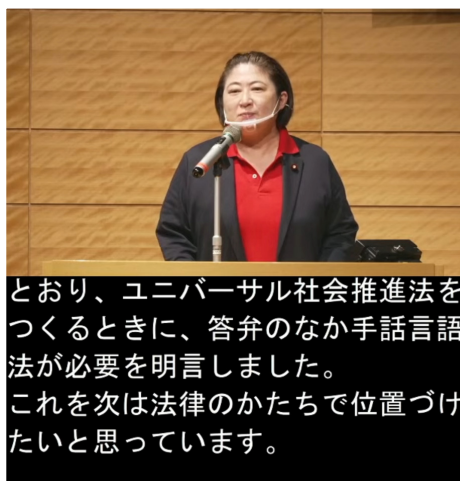
所得4000万円超から所得税率は上がらない。所得1億円を超えると税負担率は軽くなり、年収1500万円の方と100億円の方がほぼ同じ税負担率に。株の売却利益(金融所得)は一律税率20%で、給与所得よりも低い水準。

消費税

所得税は、最高税率引き上げで、所得の再分配強化。株の売却利益(金融所得)分離課税にも税率20%から国際標準並みに引き上げ。

小宮山 活動ライブラリー

お寄せいただいた声を大切に活動してまいります。



とおりに、ユニバーサル社会推進法をつくる時に、答弁のなか手話言語法が必要を明言しました。これを次は法律のかたちで位置づけたいと思っています。



緊急線殺傷事件
これは女性への
別も暴力も
絶対に許さない



9月6日 手話言語法制定を求める集会

9月11日 フラワーデモに参加

駅頭国政報告を継続

ホランテア募集しています！ お問い合わせ:電話049-225-2000

小宮山泰子 こみやま やすこ プロフィール

1965年生れ、川越市出身。慶応義塾大学商学部卒、日本大学大学院修了。NTT社員、埼玉県議会議員(2期)。2003年11月 衆議院議員初当選、2017年10月6期目当選。公職：衆議院国土交通委員会理事・災害対策特別委員・国土審議委員、元農林水産委員長などを歴任
立憲民主党：代議士会長、企業団体交流委員長代理・

国土交通部会長・グリーンインフラ推進WT座長、障がい者・LGBT・性暴力法改正・ジェンダー平等などのWT・PTに参加
地元：川越篤組合顧問、埼玉県映画協会顧問、川越市少年野球連盟顧問、川越リトルリーグ会長、川越市ソフトボール協会顧問、裏千家淡交会埼玉県西武支部副支部長など。
趣味：茶道(裏千家)、華道(小原流) 好きな食べ物：パスタ、納豆